

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【公開番号】特開2014-60691(P2014-60691A)

【公開日】平成26年4月3日(2014.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-017

【出願番号】特願2012-234282(P2012-234282)

【国際特許分類】

H 04 R 3/04 (2006.01)

H 04 S 1/00 (2006.01)

H 03 H 17/02 (2006.01)

H 04 R 1/10 (2006.01)

【F I】

H 04 R 3/04

H 04 S 1/00 L

H 03 H 17/02 6 0 1 L

H 04 R 1/10 1 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月9日(2015.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

予め求められた、音声信号を再生したときに得られる音声出力部の周波数特性の逆特性のフィルタと、目的とする周波数特性を実現するためのフィルタとに基づいて、補正フィルタを生成するフィルタ生成部と、

前記音声信号に対して前記補正フィルタを用いたフィルタ処理を施して、前記フィルタ処理により得られた前記音声信号を出力するフィルタ処理部と

を備える音声処理装置。

【請求項2】

前記目的とする周波数特性は、拡散音場HRTF特性である

請求項1に記載の音声処理装置。

【請求項3】

前記目的とする周波数特性の所定周波数帯域内の一帯の周波数におけるゲイン値は、基準となる周波数のゲイン値に基づいて定まる所定の範囲内の値となっている

請求項1または請求項2に記載の音声処理装置。

【請求項4】

前記フィルタ生成部は、前記補正フィルタの定められた周波数帯域の特性を補正して、最終的な前記補正フィルタとする

請求項1乃至請求項3の何れか一項に記載の音声処理装置。

【請求項5】

前記フィルタ生成部は、前記音声出力部の周波数特性の逆特性のフィルタ、前記目的とする周波数特性を実現するためのフィルタ、および前記音声信号を増幅させる増幅部の周波数特性の逆特性のフィルタに基づいて、前記補正フィルタを生成する

請求項1乃至請求項4の何れか一項に記載の音声処理装置。

【請求項 6】

前記音声信号に対して所定の処理を施す処理実行部をさらに備え、

前記フィルタ処理部は、前記処理実行部により前記所定の処理が施された前記音声信号に対して、前記フィルタ処理を施す

請求項 1乃至請求項 5 の何れか一項に記載の音声処理装置。

【請求項 7】

予め求められた、音声信号を再生したときに得られる音声出力部の周波数特性の逆特性のフィルタと、目的とする周波数特性を実現するためのフィルタとに基づいて、補正フィルタを生成し、

前記音声信号に対して前記補正フィルタを用いたフィルタ処理を施して、前記フィルタ処理により得られた前記音声信号を出力する

ステップを含む音声処理方法。

【請求項 8】

予め求められた、音声信号を再生したときに得られる音声出力部の周波数特性の逆特性のフィルタと、目的とする周波数特性を実現するためのフィルタとに基づいて、補正フィルタを生成し、

前記音声信号に対して前記補正フィルタを用いたフィルタ処理を施して、前記フィルタ処理により得られた前記音声信号を出力する

ステップを含む処理をコンピュータに実行させるプログラム。